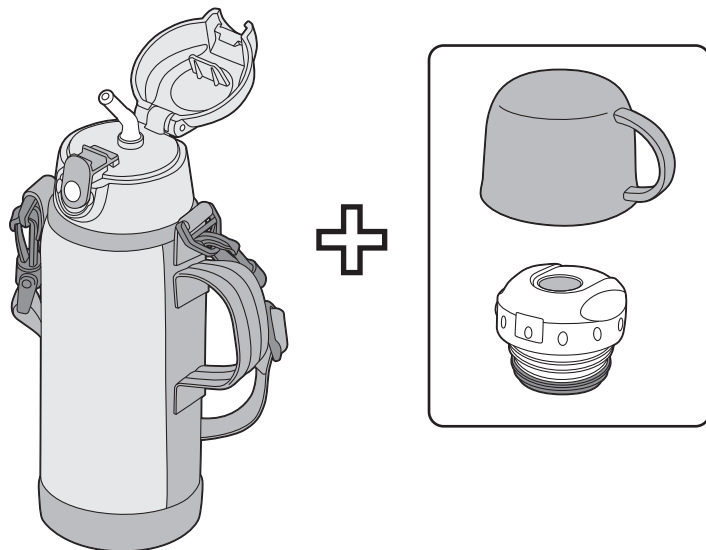


取扱説明書

品番：FJA用

家庭用

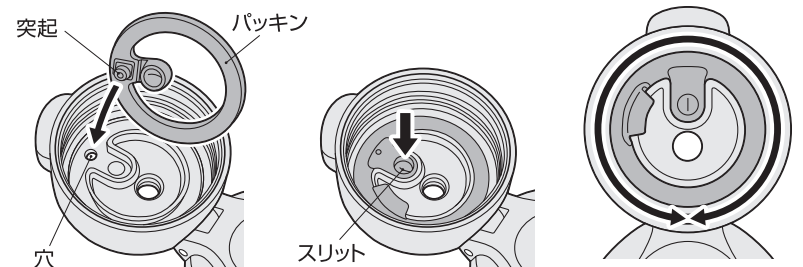
このたびはサーモス・真空断熱2ウェイボトルをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。



ストローキャップユニット使用時

パッキンの取り付け方

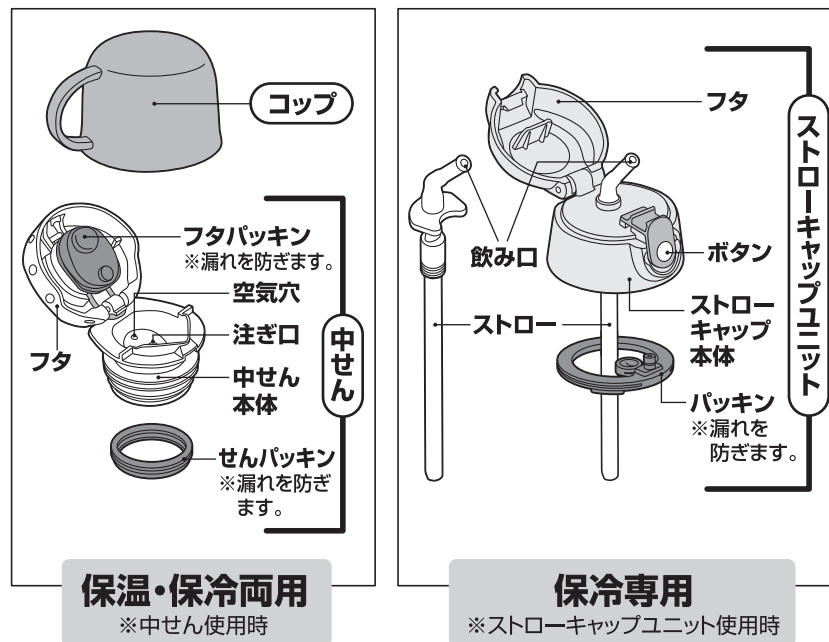
●漏れてものを汚す原因になりますので、①～③の手順でパッキンを取り付けてください。【P.11④】



- ①突起をストローキャップ本体の穴にしっかり押し込みます。
- ②スリットをしっかりと押し込みます。
- ③全周を溝にまんべんなく押し込みます。

各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。

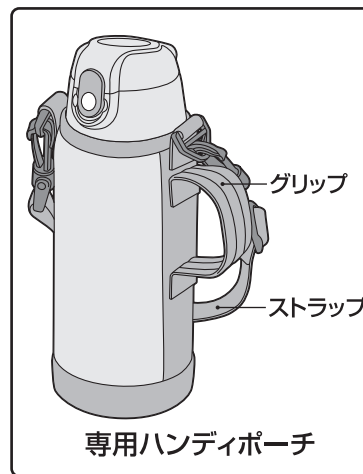


保温・保冷両用

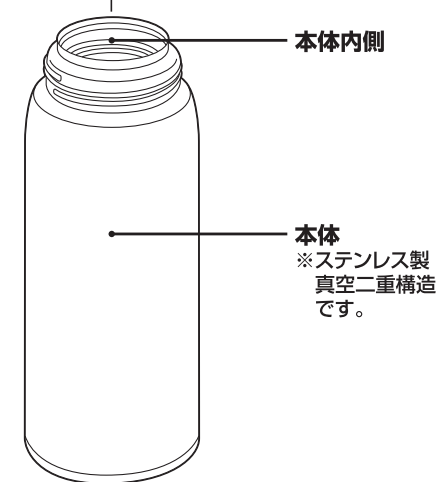
※中せん使用時

保冷専用

※ストローキャップユニット使用時



専用ハンディポーチ



本体内側

本体
※ステンレス製
真空二重構造
です。

中せん・ストローキャップユニットはそれぞれの専用パッキンを正しく取り付け使用してください。

※漏れの原因になります。

安全上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

警告	死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。	注意	軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。
-----------	----------------------------	-----------	------------------------------

■図記号について

禁止	してはいけない内容を表しています。	必ず行う	必ずお守りいただく内容を表しています。
-----------	-------------------	-------------	---------------------

警告

禁止 保護者の目の届かないところで使用させないでください。また乳幼児のいたずらには十分に注意してください。
*小さな部品を誤飲して窒息する原因になります。また、やけどやけがの原因になります。



禁止 ハンディポーチのストラップを首からかけないでください。
*ストラップが他のものに引っかかり、窒息やけがの原因になります。



禁止 ハンディポーチのストラップをかけた状態で運動したり、遊んだりしないでください。
*ストラップが他のものに引っかかり、窒息やけがの原因になります。



ストローキャップユニット使用時

禁止 熱い飲みものは入れないでください。
*熱い飲みものが直接口内に入るため、やけどの原因になります。
*内圧が上がり、ストローキャップユニットが開かなくなる・飛び出す・飲みものがふき出るなどして、やけどやけがの原因になります。



禁止 飲み口をかみ切らないよう注意してください。
*誤飲して窒息の原因になります。また漏れてものを汚したり、フタの作動不良の原因になります。

注意

禁止 飲みものを入れる目的以外に使用しないでください。
*けがなどの原因になります。

禁止 ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。
*やけどの原因になります。また部品が変形して漏れてやけどやけがの原因になります。



必ず行う 中せん・ストローキャップユニットは確実に閉めてください。
【P.6⑥、P.7⑦】
*漏れてやけどやものを汚す原因になります。

必ず行う 飲みものは早めにお飲みください。
*飲みものの腐敗や変質の原因になります。

次のものは絶対に入れないでください。

禁止 **ドライアイス・炭酸飲料**
*内圧が上がり、中せん・ストローキャップユニットが開かなくなる・飛び出す・飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。

禁止 **牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの**
*飲みものの腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、中せん・ストローキャップユニットが開かなくなる・飛び出す・飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。

禁止 **お茶の葉・果肉**
*すきまなどにつまり、漏れてやけどやものを汚す原因になります。

禁止 **改造・分解・修理は絶対に行わないでください。**
*故障・事故の原因になります。(修理はお買い上げの販売店、またはサーモスお客様相談室にご相談ください。)(P.15)

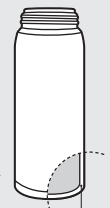
禁止 **ハンディポーチのグリップやストラップを持って振りまわしたり、強く引っばったりしないでください。**
*振りまわすなどして周囲の人と接触した場合、けがの原因になります。また強く引っばると、グリップやストラップが破損する原因になります。

必ず行う **製品には必ず専用の部品を取り付けてください。**
*漏れてやけどやものを汚す原因になります。

必ず行う **本体に飲みものを入れるときは転倒に注意してください。**
*飲みものがこぼれてやけどやものを汚す原因になります。

禁止 **飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。**
*飲みものの腐敗や変質の原因になります。また腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、中せん・ストローキャップユニットが開かなくなる・飛び出す・飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。

禁止 **真空二重構造の内部(真空層)から水の音がする場合は使用しないでください。**
*真空層の水が本体内側にしみ出した場合、飲んで体調不良の原因になります。



禁止 **落とす・ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。**
*けがや漏れてやけどやものを汚す原因になります。また保温・保冷不良や中せん・ストローキャップユニットの故障の原因になります。

禁止 **電子レンジに入れないでください。**
*金属部がスパークして電子レンジが故障する原因になります。
*熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。

お手入れの際、次の点を必ずお守りください。

禁止 **煮沸はしないでください。**
*熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。

禁止 **食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。(フタパッキン・せんパッキン・飲み口・パッキンは除く)**
*熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。

安全上の注意



中せん使用時

熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ずお守りください。

禁止 直接飲まないでください。

*やけどの原因になります。

禁止 傾けた状態、または顔などを近づけた状態で中せんのフタを開けないでください。

*内圧が上がり、飲みものが急激に出たり飛散したりして、やけどなどの原因になります。

禁止 コップに注ぐときは本体を急に傾けないでください。

*急に傾けると、飲みものが勢いよく出てやけどなどの原因になります。

禁止 コップの持ち手を持って運ばないでください。

*本体が抜け落ちてけがの原因になります。

禁止 中せんを閉めるときは本体を傾けたり、揺らしたりしないでください。【**☞** P.6③】

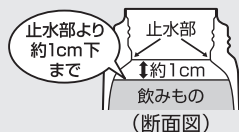
*飲みものがあふれ出る原因になります。また漏れてやけどやものを汚す原因になります。

禁止 中せんのフタを開けた状態で中せんの取り付け・取りはずしはしないでください。

*変形・破損して漏れてやけどやものを汚す原因になります。

必ず行う 飲みものの量は図の規定位置までにしてください。

*入れすぎると、中せんを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。また使用中に漏れてやけどやものを汚す原因になります。



必ず行う 大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。

*本体内側の止水部が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。

必ず行う 中せんは2つの専用パッキンを正しく取り付けてください。【**☞** P.9③④】

*漏れてやけどやものを汚す原因になります。



ストローキャップユニット使用時

必ず行う バッグなどに入れる場合はバッグの中身などでボタンが押されないように注意してください。

*漏れてものを汚す原因になります。

禁止 飲みものを飲むときは本体を傾けすぎないでください。

*飲みものが飲み口や空気穴から出て、ものを汚す原因になります。

必ず行う 大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。

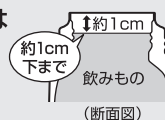
*本体口元の止水部が変形して、漏れてものを汚す原因になります。

必ず行う ストローキャップユニットは専用の飲み口・ストロー・パッキンを指定位置に正しく取り付けてください。【**☞** P.11④】

*漏れてものを汚す原因になります。

必ず行う

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。



*入れすぎると、ストローキャップユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。また使用中に漏れてものを汚す原因になります。

禁止

ストローキャップユニットのフタを開けた状態でストローキャップユニットの取り付け・取りはずしはしないでください。

*変形・破損して漏れてものを汚す原因になります。

使用上のお願い

みそ汁・スープなど塩分を多く含んだものは入れないでください。

*本体内側は18-8ステンレス鋼を使用していますが、塩分によりさびや保温・保冷不良の原因になります。

バッグなどに入れる場合は万一の漏れを防ぐために製品を縦置きにしてください。

保温・保冷性能が低下した場合は使用しないでください。

冷凍庫に入れないでください。

*破損や保温・保冷不良の原因になります。

お出かけ前に、製品を逆さにして漏れないことを確認してください。

*漏れた場合はP.14「こんなときは…」の項目をお確かめください。

保護シートは、はがさないでください。

*保温・保冷不良の原因になります。

保護シート



ご使用条件によってはハンディポーチが色落ち・色移りする場合があります。



中せん使用時

コップは内側に残った水滴を振りきった後、よく拭いてから本体に取り付けてください。



ストローキャップユニット使用時

製品の構造上、湿度が高いとき、ストローキャップユニットに水滴が付く(結露する)ことがありますのでご注意ください。

強い振動や本体内部の温度、圧力変化などにより本体内部の空気が膨張し圧力が高まると、フタを開けた時に飲み口の先端から飲みものが出てくる場合がありますので、ご注意ください。

使い方

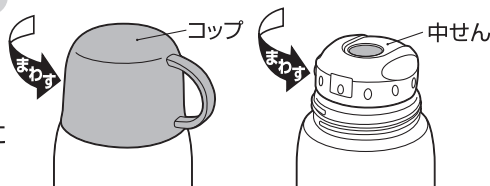
中せん使用：保温・保冷両用

① コップ・中せんをはずす

コップ・中せんを矢印の方向にまわしてはずします。

《ご使用前に》

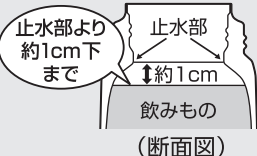
コップ・中せん・本体内側を十分に洗ってください。【P.8】



② 飲みものを入れる

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。入れすぎると、中せんを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。

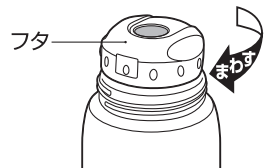
⚠注意



本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)すると保温(保冷)に効果的です。

③ 中せんを閉める

フタを閉めた状態で、中せんを矢印の方向にまわして確実に閉めます。



中せんを閉めるときは、本体を傾けたり、揺らしたりしないでください。
※飲みものがあふれ出たり、漏れたりして、やけどやものを汚す原因になります。

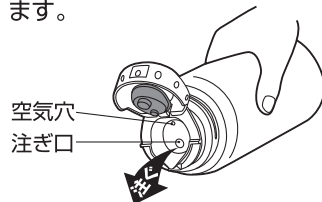


④ 飲みものを注ぐ

① 本体を立てた状態で、中せんのボタンを押してフタを開けます。



② 本体を持って注ぎ口方向へゆっくりと傾け、コップに注ぎます。



⑤ 注ぎ終わったら

① 本体を立てた状態にしてフタを閉じ、先端を矢印の方向に押し、ココを押して確実に閉めます。



② コップを矢印の方向にまわして閉めます。



ストローキャップユニット使用：保冷専用

① ストローキャップユニットをはずす

ストローキャップユニットを矢印の方向にまわしてはずします。

《ご使用前に》

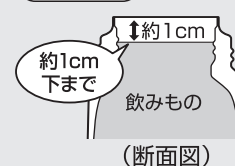
ストローキャップユニット・本体内側を十分に洗ってください。【P.8】



② 飲みものを入れる

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。入れすぎると、ストローキャップユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。

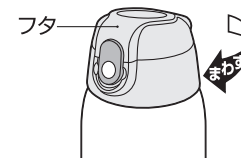
⚠注意



本体に少量の冷水を入れ、1分程度予冷すると保冷に効果的です。

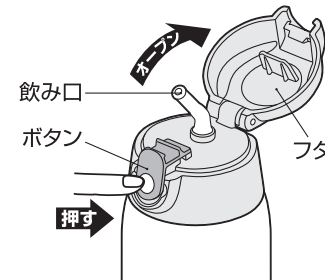
③ ストローキャップユニットを閉める

フタを閉めた状態で、ストローキャップユニットを矢印の方向にまわして確実に閉めます。



④ 飲みものを飲む

① 本体を立てた状態で、**ボタン下部**を押します。ボタンを離すとフタが開き飲み口が出てきます。



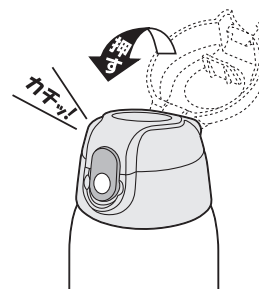
② 飲み口から飲みます。

⑤ 飲み終わったら

① 本体を立てた状態にして、フタを“カチッ”と音がるまで押し、確実に閉めます。

⚠注意

※転倒した際に飲みものがこぼれるのを防ぐため、フタを開けた状態で放置しないでください。




お手入れ

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分乾燥させてください。
- フタパッキン・せんパッキン・パッキン・飲み口・ストローを取りはずし、きれいに洗ってください。
- 長期間で使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名 洗い方	ストロー・ コップ	フタ・ 中せん本体・ ストローキャップ本体	フタパッキン・ せんパッキン・ 飲み口・パッキン	本体	
				内側	外側
流水洗い	○	○	○	○	○
つけ洗い	○	○	○	○	×
漂白剤	酸素系	○	○	○	×
	塩素系	○	×	×	×
食器洗浄機 食器乾燥機	×	×	○	×	×

ハンディポーチ	○手洗い 	水または40度以下のぬるま湯で軽く手洗いして、十分乾燥させてください。
---------	--	-------------------------------------

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

禁止 本体は水中に放置しないでください。
*すきまに水が浸入してさびや保温・保冷不良などの原因になります。

禁止 中せん・ストローキャップユニット・本体は塩素系漂白剤を使用しないでください。
*さびや保温・保冷不良の原因になります。また中せん・ストローキャップユニットの故障の原因になります。

禁止 本体外側は漂白剤を使用しないでください。
*塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。

禁止 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。(フタパッキン・せんパッキン・飲み口・パッキンは除く)
*熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。また塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。

禁止 シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。
*さびや傷・故障などの原因になります。

中せん フタパッキン、せんパッキンのはずし方・取り付け方

■中せんのはずし方【P.61】

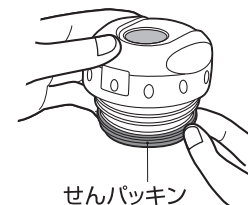
① フタパッキンのはずし方

フタパッキンのフチをめくり、取りはずします。



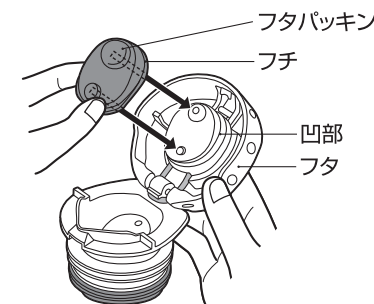
② せんパッキンのはずし方

せんパッキンのフチをつまみ、取りはずします。



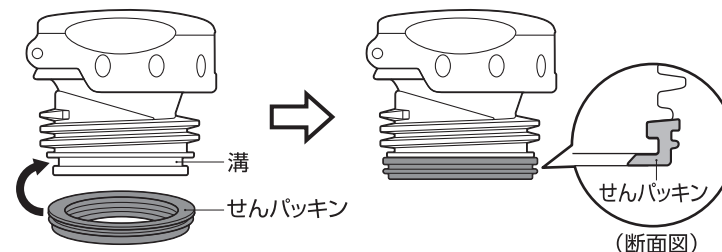
③ フタパッキンの取り付け方

フタパッキンの穴をフタの突起部に合わせた後、全体にかぶせ、フタパッキンのフチがフタの凹部にはまるまで、すきまができないように全周にわたって押し込みます。



④ せんパッキンの取り付け方

せんパッキンの上下方向を確認して、中せんの溝に取り付けます。取り付け後はせんパッキンが浮かないように指でまんべんなく押しします。



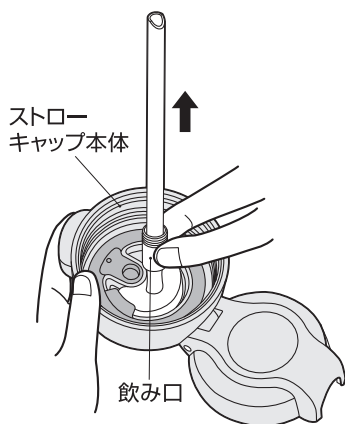
お手入れ

ストローキャップユニット 飲み口、ストローのはずし方・取り付け方

■ストローキャップユニットのはずし方【P.7①】

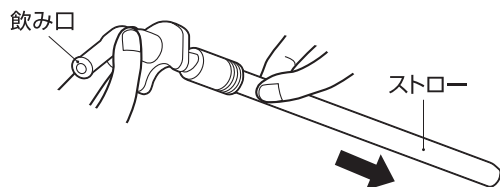
① 飲み口のはずし方

フタを開けた状態で飲み口内側のストロー取り付け部を持ってストローキャップ本体から引き抜きます。



② ストローのはずし方

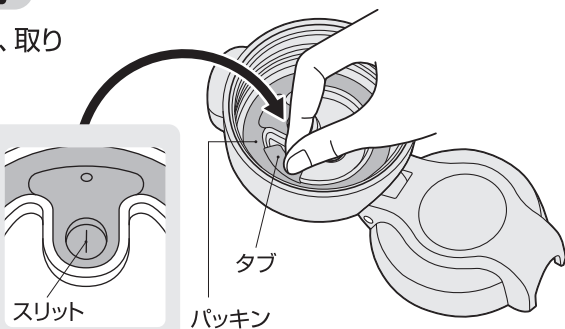
飲み口からストローを引き抜きます。



③ パッキンのはずし方

パッキンのタブをつまみ、取りはずします。

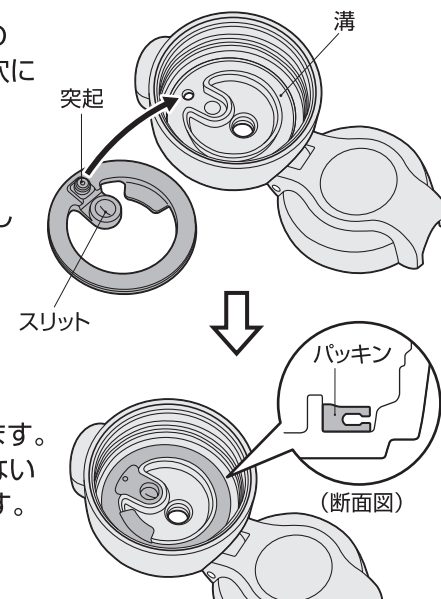
パッキンには飲みものをスムーズに飲むためにスリットが入っています。初めて使うときに確認してください。



④ パッキンの取り付け方

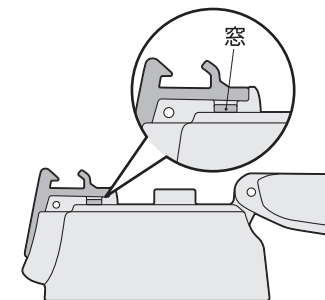
① フタを開けた状態で、パッキンの突起をストローキャップ本体の穴に差し込み、突起を押し込みます。突起を押し込んだ後、スリットを押し込みます。

※必ず突起→スリットの順に押し込んでください。



② パッキンの全周を溝に取り付けます。取り付け後はパッキンが浮かないように指でまんべんなく押しします。

③ ストローキャップ本体の窓からパッキン(青色)が見えることを確認してください。見えない場合は正しく取り付けられていません。もう一度①から取り付けてください。

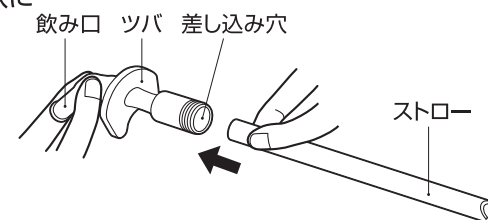


⑤ 飲み口・ストローの取り付け方

ストローを飲み口の差し込み穴に最後まで差し込みます。

⚠注意

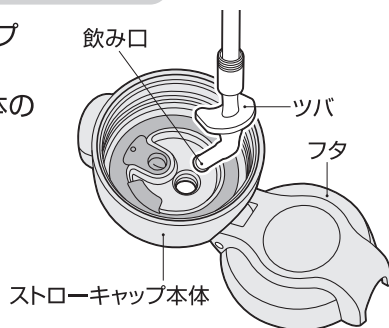
飲み口が破損していないことを確認してください。



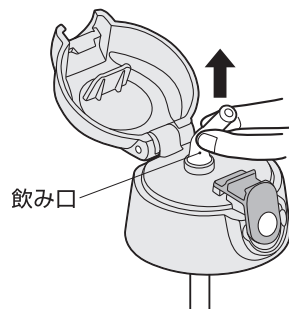
お手入れ

⑥ 飲み口をストローキャップ本体に取り付ける

① フタを開けた状態で、ストローキャップ本体と飲み口のツバ位置を合わせ、飲み口の先端をストローキャップ本体の下から穴に通します。


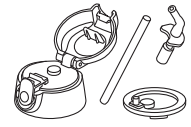



② ストローキャップ本体と飲み口のツバとのすきまがあかないように、飲み口を持って、確実に引っ張ります。





【普段のお手入れ】

●ぬるま湯でうすめた食器用中性洗剤でよく洗い、すすいだ後は、よく水を切り、十分乾燥させてください。

<p>中せん フタ・中せん本体・フタパッキン・せんパッキン</p> 	<p>ストローキャップユニット フタ・ストローキャップ本体・飲み口・ストロー・パッキン</p> 	<p>やわらかいスポンジを使用してください。 ※お手入れの後はパッキンそれぞれを正しい位置に確実に取り付けてください。 【P.9③④、P.11④】</p> <p>〈飲み口・ストロー〉 ストロー専用ブラシを使用した後、内部を強めの水流で洗い流してください。</p>
<p>本体</p> 	<p>やわらかいスポンジやボトルブラシを使用してください。</p>	

【念入りのお手入れ】

●台所用漂白剤の注意表示に従い使用し、すすいだ後は、よく水を切り、十分乾燥させてください。

<p>中せん フタ・中せん本体・フタパッキン・せんパッキン</p> 	<p>ストローキャップユニット フタ・ストローキャップ本体・飲み口・ストロー・パッキン</p>	<p>〈茶しぶなど〉 ボウルなどの容器に漂白剤と水を入れ、各部品を浸けてください。(目安30分)</p> <p>◀ 〇禁止 ▶ フタ・中せん本体・ストローキャップ本体は塩素系漂白剤を使用しないでください。 ※さびや故障の原因になります。</p>
<p>本体内側</p>  <p>ぬるま湯</p> <p>いずれか 酸素系漂白剤 食酢 クエン酸</p>	<p>〈茶しぶなど〉 内側のみ酸素系漂白剤を使用してください。(目安30分)</p> <p>◀ 〇禁止 塩素系漂白剤 ▶ 中せん・ストローキャップユニットは取り付けしないでください。 ※本体の内圧が上がり、中せん・ストローキャップユニットが飛び出すなど危険です。</p> <p>〈斑点状の赤いさび〉 水に含まれる鉄分などが付着したものです。ぬるま湯で10%程度に薄めた食酢を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。</p> <p>〈ザラザラしたもの〉 水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を1~2%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、中せん・ストローキャップユニットを取り付けずに約3時間後によく洗ってください。</p>	

こんなときは…

分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	原因	対処方法
中せん・ストローキャップユニットから漏れた	中せん・フタが確実に閉まっていない	中せん・フタは確実に閉めてください。 【☞P.6③⑤】
	ストローキャップユニット・フタが確実に閉まっていない	ストローキャップユニット・フタは確実に閉めてください。 【☞P.7③⑤】
	飲みものを入れすぎている	飲みものは規定の量までにしてください。 【☞P.6②、P.7②】
	パッキンがはずれている	パッキンはそれぞれ正しい位置に確実に取り付けてください。【☞P.9③④、P.11④】
	中せん・ストローキャップユニットやパッキンが破損・消耗している	別売の交換用部品をお買い求めください。 【☞P.15】
	飲み口が確実に取り付けられていない	飲み口は確実に引っぱって取り付けてください。 【☞P.12⑥】
飲みものが出にくい(中せん使用時)	飲み口の内部に飲みものが残っている	飲み口に飲みものが残っていないことを確認してからフタを閉めてください。
	注ぎ口・空気穴が氷や飲みものでふさがれている	中せんをはずして、軽く振ったり、たたいたりして取り除いてください。
本体内部が変色した	汚れが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。【☞P.13】
	斑点状の赤いさびが付着している	水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を使用してください。【☞P.13】
	ザラザラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を使用してください。【☞P.13】
保温(保冷)が効かない	十分に熱い(冷たい)飲みものを入れていない	熱い(冷たい)飲みものを入れてください。また、あらかじめ本体内部を予熱(予冷)しておくとお効果的です。
	飲みものの量が少ない	飲みものの量を増やしてください。
異臭がする	本体内部や中せん・ストローキャップユニットに汚れが付着している	きれいに洗い、十分乾燥させてください。異臭が取れない場合は酸素系漂白剤を使用してください。【☞P.13】
パッキンが変色した	汚れ・カビが付着している	漂白剤を使用してください。【☞P.13】 汚れ・カビが落ちない場合は廃棄し、別売の交換用部品をお買い求めください。【☞P.15】
緑茶などが赤茶色に変色した		お早めにお飲みください。お茶を保温すると、お茶の成分が変化して色や風味が変わることがありますが、人体に害はありません。
製品を振るとシャラシャラという音がする		保温(保冷)効果を高めるために本体内部に入れている金属箔がこすれて音がすることがあります。異常ではありません。

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合はサーモスお客様相談室にご相談ください。【☞P.15】

交換用部品(別売)のお求め方法

- ◆フタパッキン、せんパッキン、パッキン、飲み口、ストローは消耗品です。1年を目安にご確認いただき、表面にザラつきや損傷のある場合は、交換してください。
- ◆中せん、ストローキャップユニットの作動がスムーズでなくなった場合は交換してください。

品番・色名・交換用部品名をご確認の上、下記方法でお求めください。
(品番・色名は製品の底面に貼ってあるシールに記載されています。)

- ①ホームページ……………サーモスオンラインショップ(交換用部品販売)からお求めください。(取り扱い部品が限られておりますが、ご了承ください。)
- ②販売店……………サーモス製品を取り扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③サーモスお客様相談室…お電話でお申し込みください。

部品名	交換用部品名
コップ	FHOコップ
中せん	FHO中せん(中せんパッキンセット付き)
中せん フタパッキン・せんパッキン	FHO中せんパッキンセット (フタパッキン・せんパッキン各1個)
ストローキャップユニット	FJA-600ストローキャップユニット (ストローセット・パッキン付き)
ストローキャップユニット パッキン	FJAパッキン
飲み口・ストロー	FJA-600ストローセット(飲み口・ストロー各1個)
飲み口	FJA飲み口
ハンディポーチ	FJA-600WFハンディポーチ(ストラップ付き)

- お預かりした個人情報は、部品の発送、関連するアフターサービスのために利用いたします。利用目的以外には、お客様の同意なしに第三者に開示提供することはありません。なお、お客様の個人情報はサーモス(株)にて管理させていただきます。

お問い合わせ

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などがございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

サーモスお客様相談室  **0570-066966**

ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ 0256-92-6696

受付時間：9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地

サーモス株式会社 お客様相談室

ホームページアドレス <https://www.thermos.jp/>

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。